



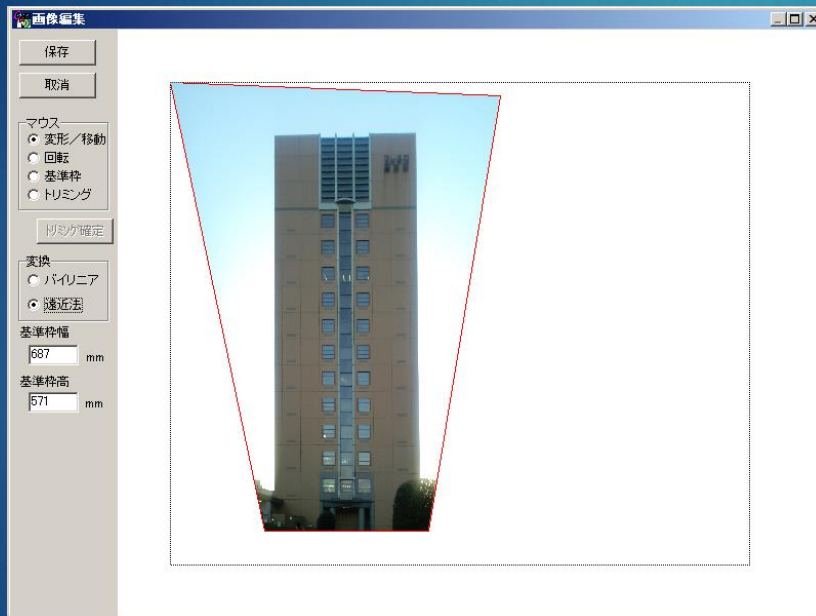
修繕拾い出し集計システム

株式会社シーワークス

画像編集機能を標準搭載

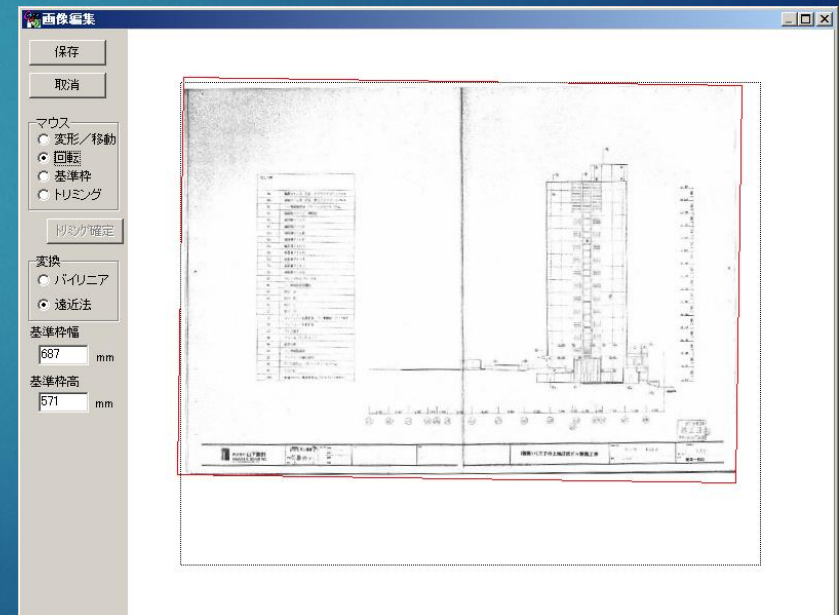
□ 画像変形

コーナーを掴んで変形が出来ます。



□ 回転

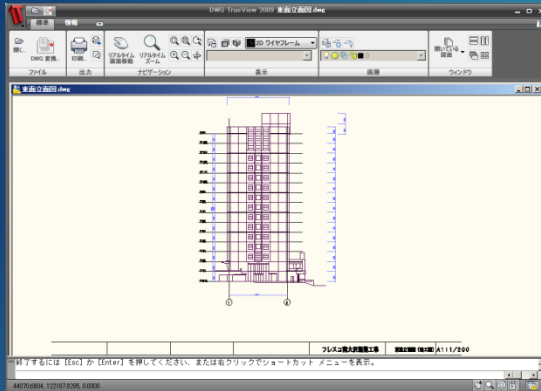
画像の角度を補正して水平に出来ます。



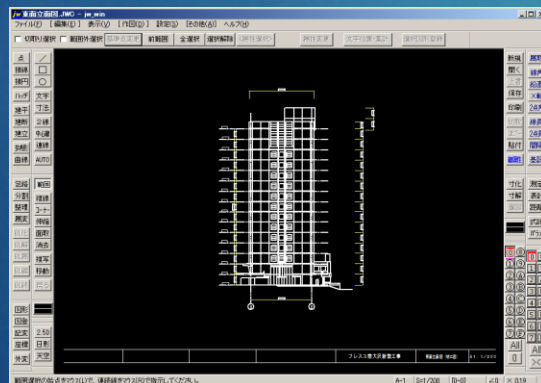
CADデータの利用

- AutoCAD・JW_CAD・DXFファイル等を取込んで補修データの書込みができます。

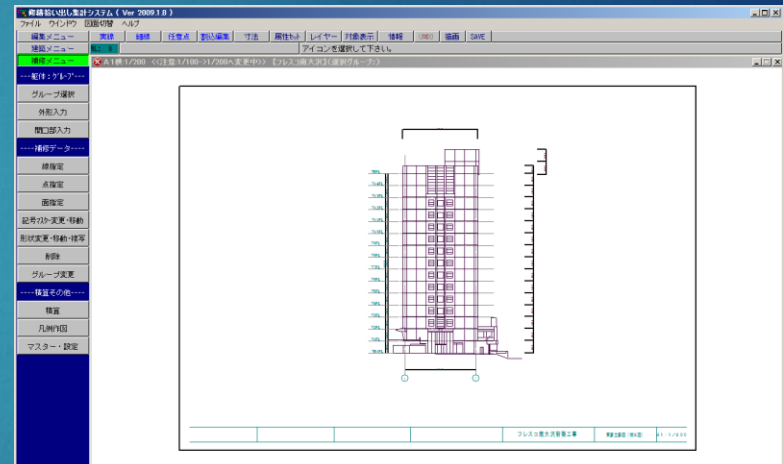
AUTO_CAD DWGファイル (DWG2000形式)



JW_CAD JWCファイル

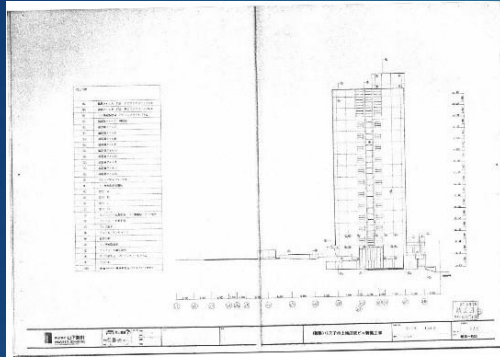


「修繕拾い出し集計システム」



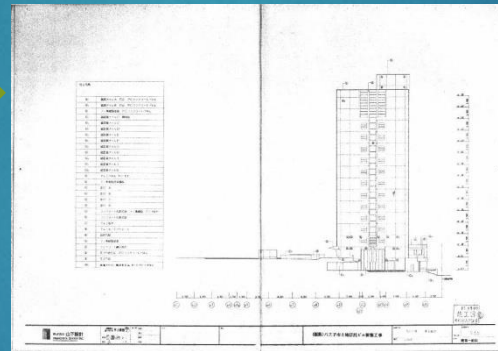
紙図面の利用

- 設計図書・竣工図等があればスキャナーで読み込み利用できます。



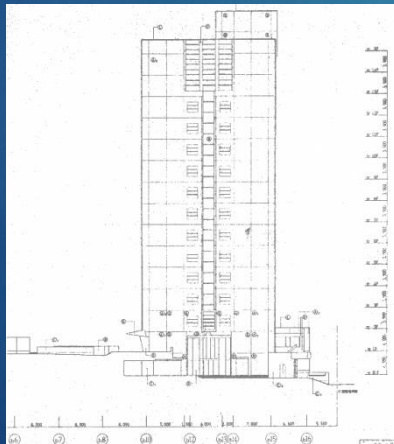
- 読み込

- 図面をスキャナー等でJPEGかBMPで読み込みます。



- 角度補正

- 読み込んだ図面が斜めの場合は標準搭載の画像編集機能で**角度補正**します。



- サイズ調整

- 書き込みがしやすいように余分な部分を**トリミング**します。

建物写真の利用

- ▣ 標準搭載の画像編集機能を使って利用できるように写真を調整します。



- ▣ 準備

なるべく正面近くから撮影します。



- ▣ 変形

- 写真の四隅のポイントを移動させて正面から見た形に調整します。



- ▣ 整形

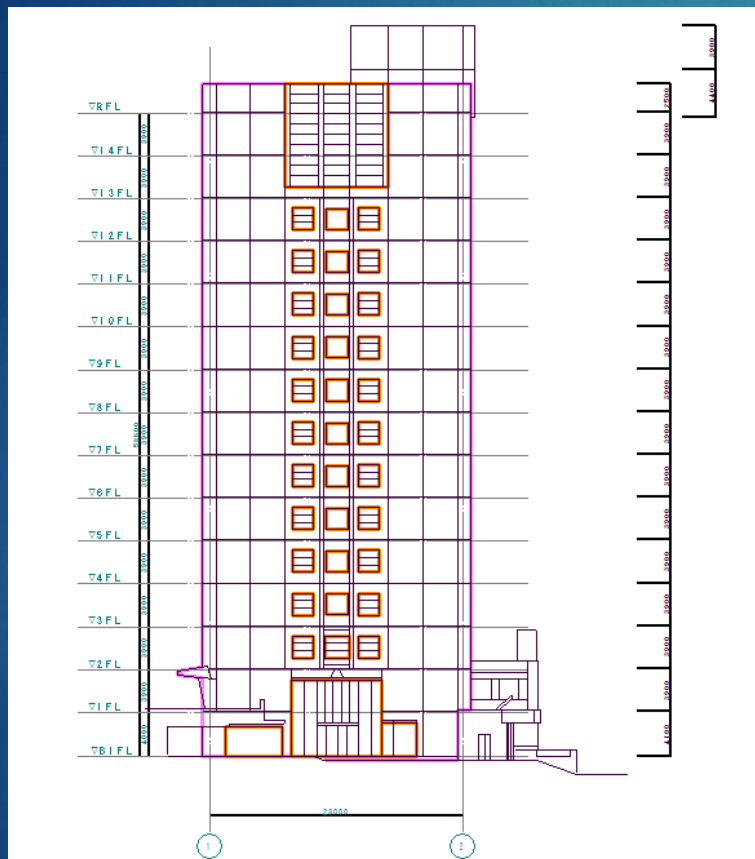
- 標準搭載の画像編集機能を使って正面から見たサイズに調整します。

素材の取り込み

- 補修内容を書き込む素材を呼び出します。



外形・開口部のトレース



- 外形
面積を計測したい範囲をトレースします。
- 開口部
面積から控除したい開口部を囲みます。

処置名	グループ名	記号	数量	単位
東面	躯体面積		1560	m ²
	開口控除面積		-293	m ²
【 東面 躯体面積計 】			1267	m ²

マスタ設定

- 補修項目の名称・表示印刷色・分類・単位などや記号に数値表示するか否かを設定します。

マスター登録：その他の設定

使用	名称	色	タイプ	点マーク	ユーザー	単位	桁	線種
<input checked="" type="checkbox"/>	クラック0.3mm未満	ピンク	線	点○		m	0	実線
<input checked="" type="checkbox"/>	クラック0.3mm以上(UCット)	黄色	線	点□		m	0	実線
<input checked="" type="checkbox"/>	クラック0.3mm以上(低圧注入)	緑	線	点△		m	0	実線
<input checked="" type="checkbox"/>	欠損	オレンジ	面	点☆		m ²	0	実線
<input checked="" type="checkbox"/>	露筋	青	面	点●		m ²	0	実線
<input checked="" type="checkbox"/>	塗膜	紫	面	点■		m ²	0	実線
<input checked="" type="checkbox"/>	モルタル浮き	青	面	点○		m ²	0	実線
<input checked="" type="checkbox"/>	欠損100×100	緑	線	ユーザー	あ	ヶ所	0	実線
<input checked="" type="checkbox"/>	欠損100×200	紫	線	ユーザー	い	ヶ所	0	実線
<input checked="" type="checkbox"/>	欠損200×200	緑	線	ユーザー	う	ヶ所	0	実線
<input checked="" type="checkbox"/>	タイル	青	面	点○		枚	0	実線
<input type="checkbox"/>		黒	線	点○		m	0	実線
<input type="checkbox"/>		黒	線	点○		m	0	実線
<input type="checkbox"/>		黒	線	点○		m	0	実線
<input type="checkbox"/>		黒	線	点○		m	0	実線
<input type="checkbox"/>		黒	線	点○		m	0	実線
<input type="checkbox"/>		黒	線	点○		m	0	実線
<input type="checkbox"/>		黒	線	点○		m	0	実線
<input type="checkbox"/>		黒	線	点○		m	0	実線
<input type="checkbox"/>		黒	線	点○		m	0	実線
<input type="checkbox"/>		黒	線	点○		m	0	実線
<input type="checkbox"/>		黒	線	点○		m	0	実線
<input type="checkbox"/>		黒	線	点○		m	0	実線

高さ 幅 間隔

記号文字 2.5 2 0 Regular

記号直径 5

凡例文字 2.5 2 0

凡例枠高 4

補修線 太

外形線 細 凡例外枠 細

開口線 細 凡例内線 細

フォルダ記号 細

補修記号表現方法

番号 有 番号○ 有

マーク 有 点引出時 始点側

計測値 無 位置 右

単位 有

作図例

☆—①

☐ 引出線に矢羽を付けない。

☐ 線・面のマークと番号の一を入替える

☒ 線・面にもマークを作図

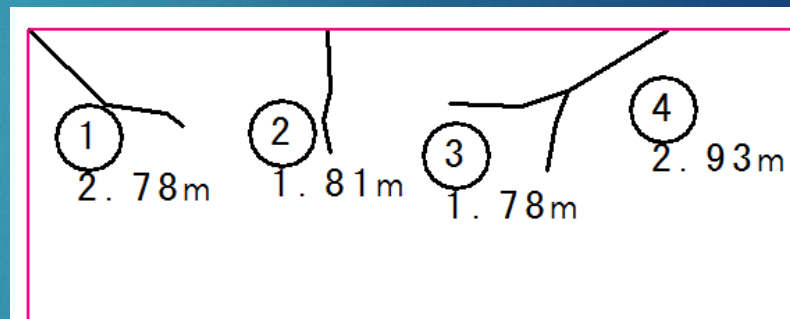
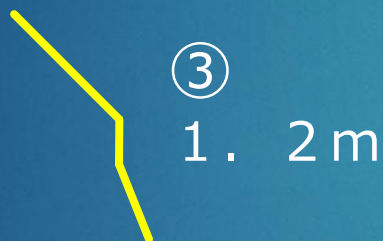
☒ 少数点以下の0を省略

確定

<< >>
テンプレート登録 テンプレート読み込み 共通設定として登録 並び替え

補修データの記入・線指定

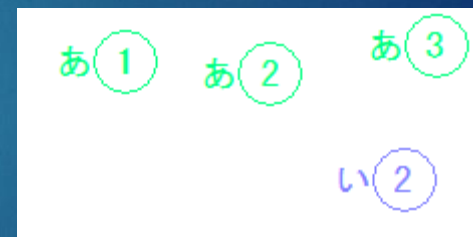
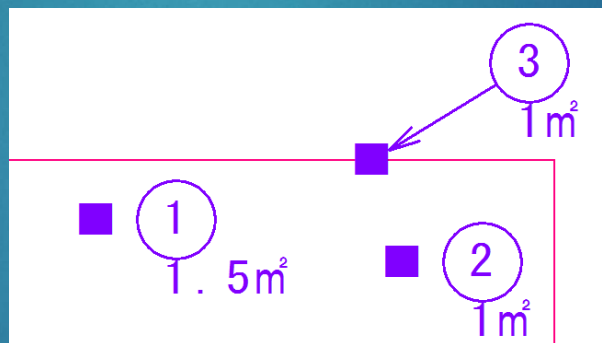
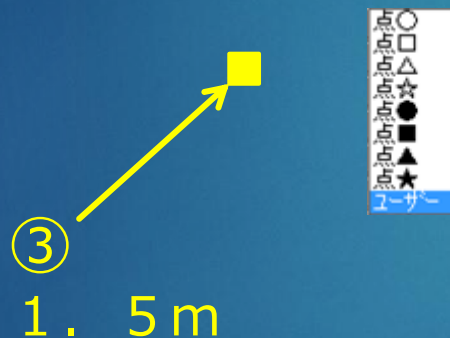
- クラックなど線形状のデータを記入します。
 - ペンのように線を書くだけで番号と長さを自動計測して画面に記入します。



マスター選択			
【線】クラック0.3mm未満			
記号(数字)	4	表示設定	マスター
電卓	積算値 4.053 m	確定	キャンセル

補修データの記入・点指定

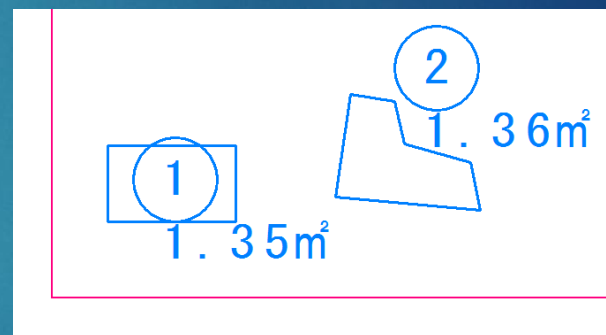
- ▶ 側面や形状で表現できない箇所を記入します。
 - ▶ クリックして配置位置を指定します。引出線の有無を指定できます。点の表現はマスタ設定で選択します。ユーザーがオリジナルの記号を設定する事も可能です。



マスター選択			
あ欠損100×100			
記号(数字)	4	表示設定	マスター
電卓	積算値 1	▼	ク所
		確定	キャンセル

補修データの記入・面指定

- ▶ 範囲を指定して補修領域を記入します。
 - ▶ 2点の四角または連続指定の多角形で指示します。
 - ▶ 面積のみでなく、枚数での表記も可能です。



マスター選択

【面】欠損

基準点 ☐ ☐ ☐

横 0.5 m 縦 0.5 m 記号(数字) 2

電卓 積算値 0.25 m²

確定

マスター選択

【面】タイル

基準点 ☐ ☐ ☐

横 1 m 縦 1 m 記号(数字) 1

電卓 積算値 5 枚

確定 キャンセル

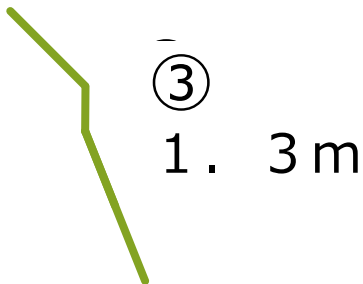
100

補修内容の編集

□ 配置済の補修内容の編集を行います。

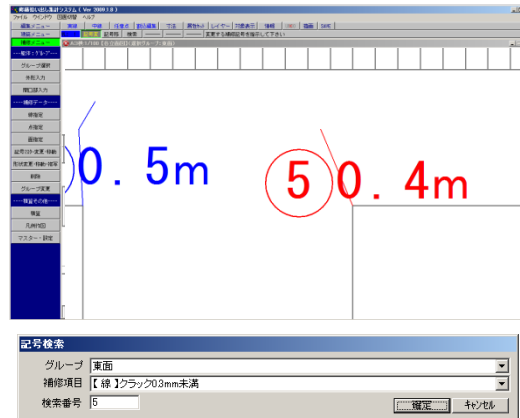
形状変更

線の長さを変更すると数値も自動的に修正されます。



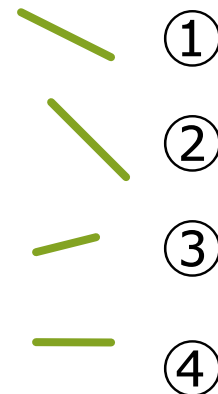
検索

無数に配置されたデータから任意のデータを検索します。



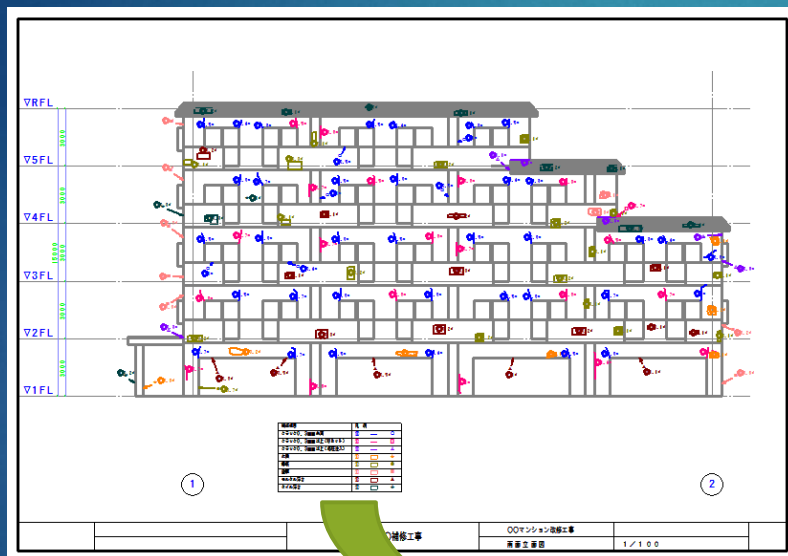
番号の変更

自動採番された番号を変更すると他の番号も一緒に変わります。



使用した凡例の作図

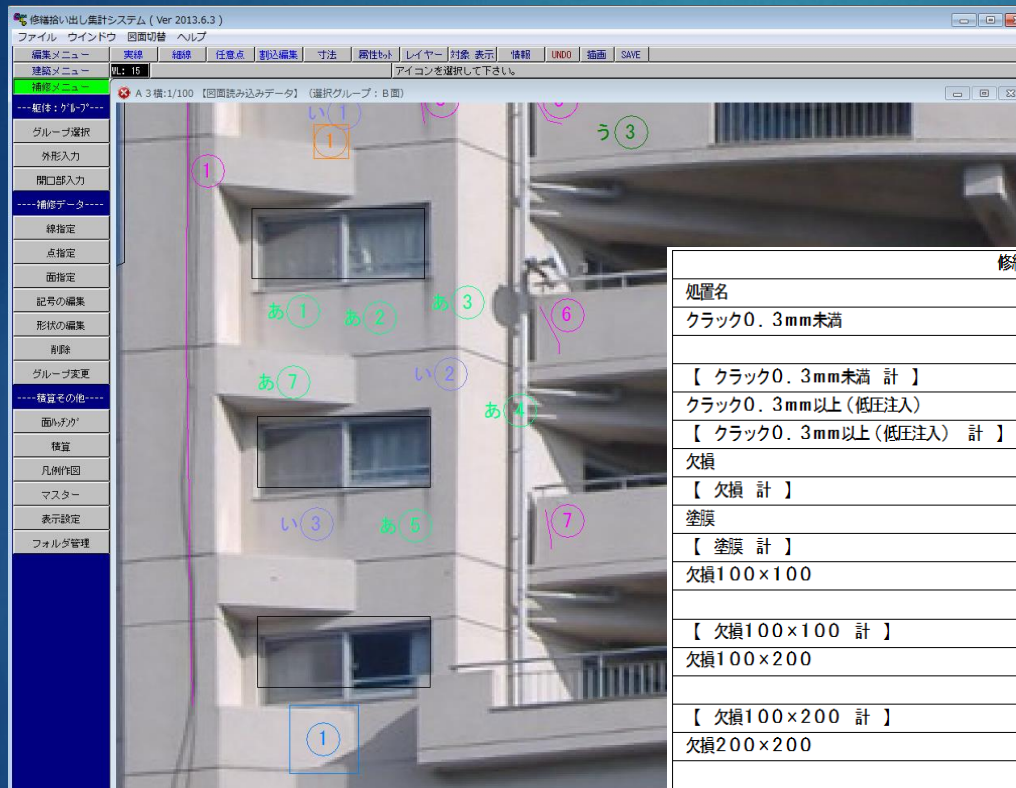
- マスターに登録されているデータから使われている補修項目の凡例を自動配置します。



補修項目	凡 例
クラック0.3mm未満	① — ○
クラック0.3mm以上（Uカット）	① — □
クラック0.3mm以上（低圧注入）	① — △
欠損	① □ ☆
露筋	① □ ●
塗膜	① □ ■
モルタル浮き	① □ ▲
タイル浮き	① □ ★

補修項目の集計

- 配置されている補修項目を自動集計します。



修繕：修繕デモデータ【図面読み込みデータ】数量一覧			
処置名	グループ名	数量	単位
クラック0.3mm未満	A面	23.77	m
	B面	1.62	m
【クラック0.3mm未満 計】		25.39	m
クラック0.3mm以上（低圧注入）	B面	1.00	m
【クラック0.3mm以上（低圧注入） 計】		1.00	m
欠損	A面	0.25	m ²
【欠損 計】		0.25	m ²
塗膜	A面	2.16	m ²
【塗膜 計】		2.16	m ²
欠損100×100	A面	7.00	ヶ所
	B面	3.00	ヶ所
【欠損100×100 計】		10.00	ヶ所
欠損100×200	A面	3.00	ヶ所
	B面	3.00	ヶ所
【欠損100×200 計】		6.00	ヶ所
欠損200×200	A面	3.00	ヶ所
	B面	2.00	ヶ所
【欠損200×200 計】		5.00	ヶ所
タイル	A面	5.00	枚
【タイル 計】		5.00	枚
A面	躯体面積－開口面積	-21.85	m ²
B面	躯体面積－開口面積	666.02	m ²